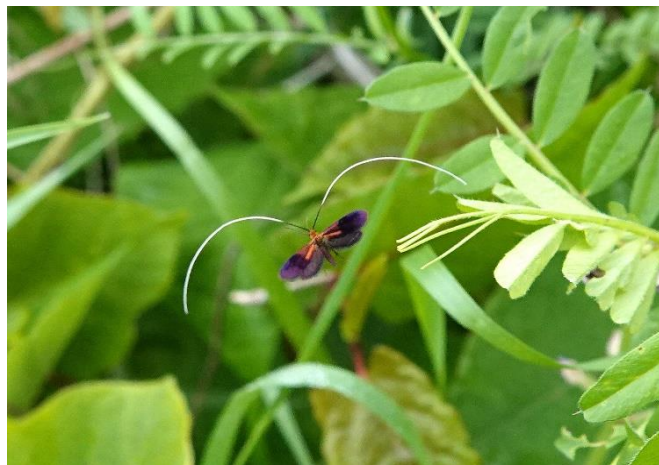


| 和名         | 分類            | 特徴ほか                    | 会える場所        |                  |      |     |
|------------|---------------|-------------------------|--------------|------------------|------|-----|
| クロハネシロヒゲナガ | チョウ目<br>ヒゲナガ科 | ヒゲが長く金色の鱗粉<br>をまとった小さな蛾 | ハイム<br>(中野島) | 多摩川土手<br>(中野島周辺) | 生田緑地 | その他 |
|            |               |                         | x            | ○                | x    | 全国  |

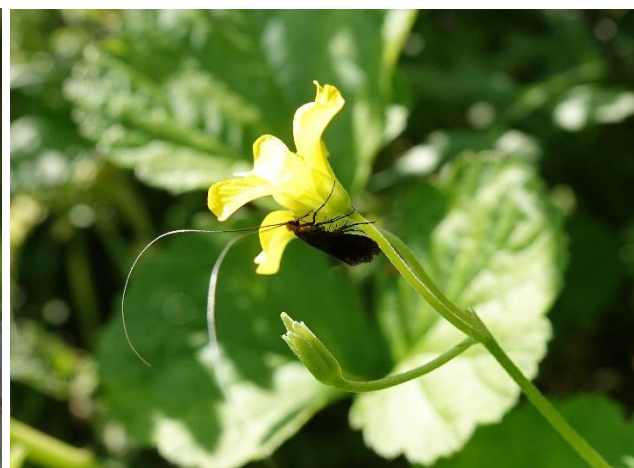


↑ ナヨクサフジの隙間を飛翔する♂ 多摩川中野島 4月23日 (2022年)

多摩川中流域では4月下旬～5月中旬にかけて土手・河川敷にマメ科のナヨクサフジが咲き出す頃に下草の隙間を縫うように、長いひげでバランスを取りながらチラチラと飛翔し金～金紫の美しい鱗粉を纏う。ヒゲが長いのはオスで体長の7mm程度に対しヒゲは25mm程度。メスのヒゲはオスの約半分。詳細な生態はまだ解明されていないようではあるがスズメノカタビラほかのイネ科植物を食草としているらしい。発生時期には個体数も多いが3週間余りであっけ



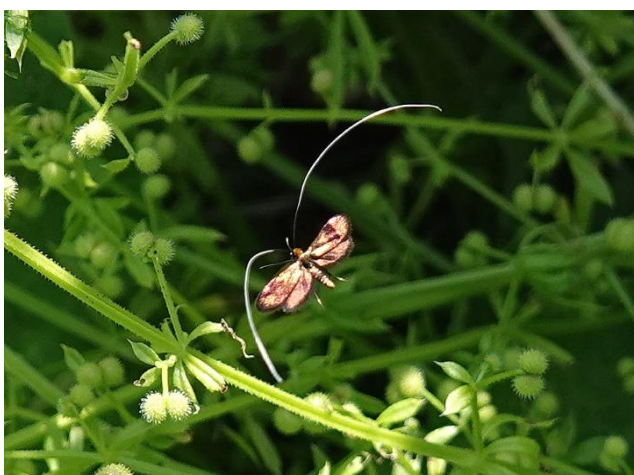
↑ ハルジオンで吸蜜♂ 多摩川中野島 4月23日 (2023年)



↑ カタバミで吸蜜♂ 多摩川中野島 5月5日 (2025年)



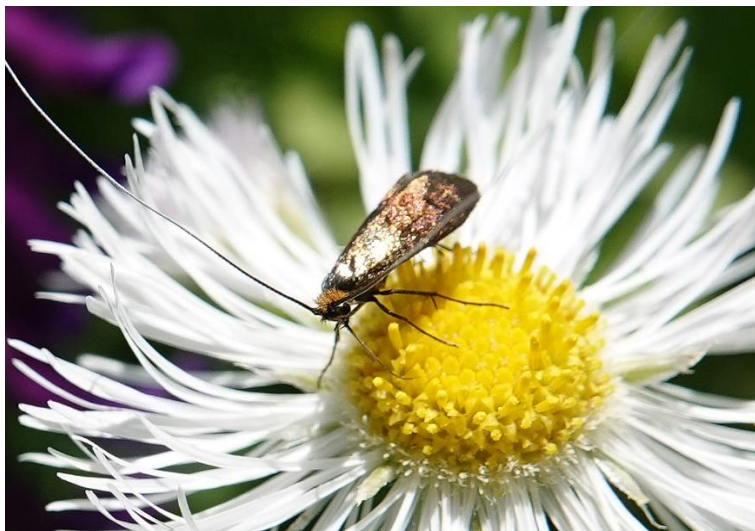
↑ イネ科にとまる♀ 多摩川中野島 4月27日 (2025年)



↑ 下草を飛ぶ♂ 多摩川中野島 4月27日 (2025年)

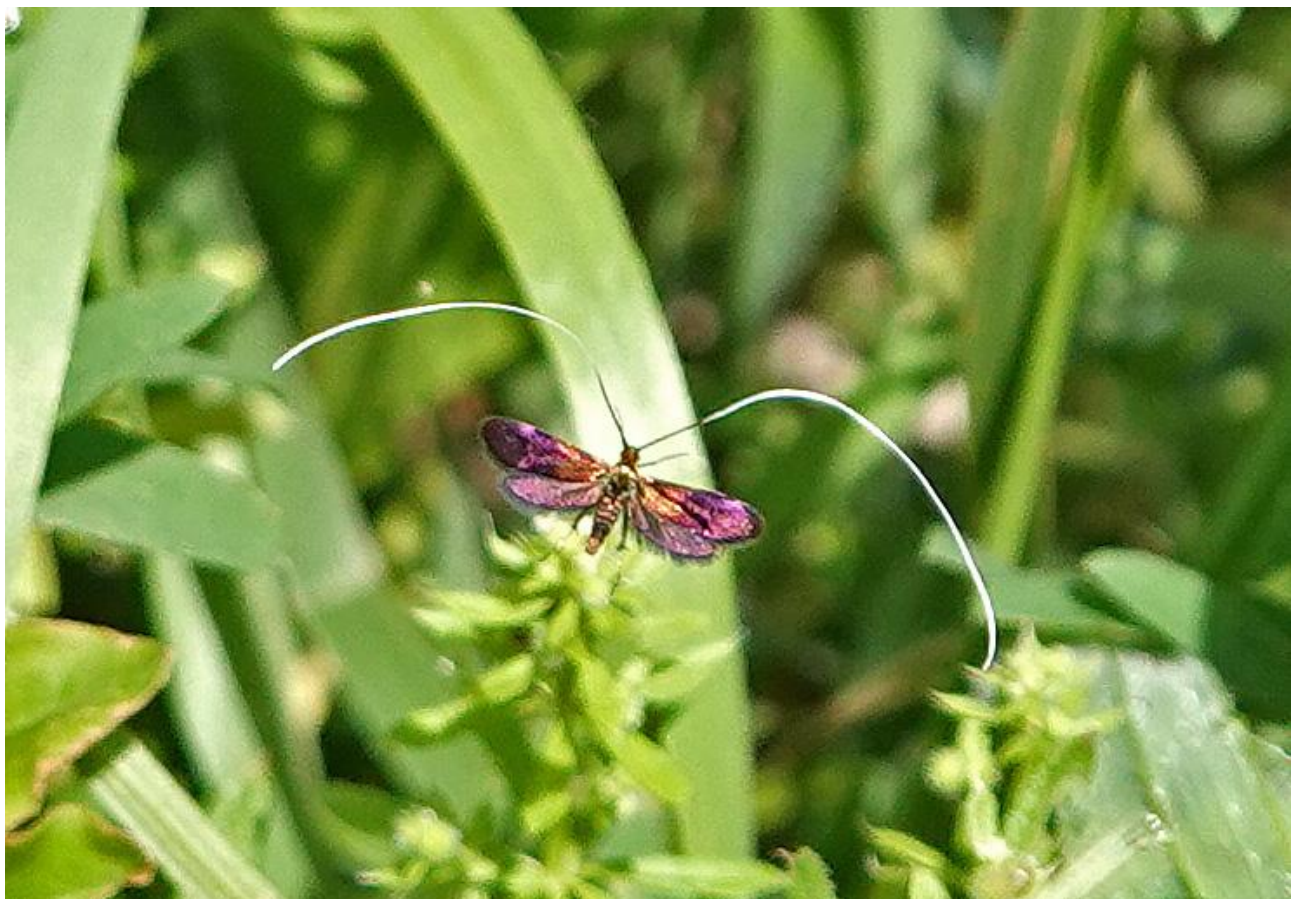


← ハルジオンで吸蜜する♀  
多摩川中野島 5月2日（2022年）



← ハルジオンで吸蜜する♂  
多摩川中野島 5月3日（2022年）

↓ ♂の飛翔  
多摩川中野島 4月16日（2023年）





↑ ♂の煌めく鱗粉 多摩川中野島 4月27日（2025年）

↓ ♂の飛翔 多摩川中野島 5月4日（2025年）

